プレスリリース

羽曳野市
HABIKINO CITY

「ちょっといいが そこにある」羽曳野

報道関係者各位

令和8年10月30日

日本武尊・白鳥伝説がつなぐ縁！
羽曳野・御所・亀山の三市民対象の交流事業を８年ぶりに羽曳野市で開催！

羽曳野市では、日本書紀に記される「日本武尊白鳥伝説」にゆかりのある三重県亀山市、奈良県御所市と平成 10 年に都市間交流の合意書を交わしました。

以来、平成 11 年度より**「日本武尊白鳥伝説」に登場する三市**で順番（亀山市→御所市→羽曳野市の順）に市民交流行事（白鳥伝説にゆかりのあるスポット散策など）を実施しています。羽曳野市が開催地となるのは平成 30 年以降８年ぶりとなり、令和初の開催となります。



鴨都波神社にて



御所まちを散策

前回（令和6年御所市にて開催）の写真

≪開催概要≫

【開催日時】　11月14日（土）　午前10時（集合）～午後4時（解散予定）

【開催場所】　LICはびきの集合　～　古市駅解散

【主な内容】　〇映画「ヤマトタケル～白鳥伝説～」を鑑賞
〇史跡巡り（峯ヶ塚古墳⇒白鳥陵古墳⇒旧浅野家住宅⇒白鳥神社）約２㎞を散策

【対 象 者】　市内在住で、歴史に興味のある方。※中学生以下は保護者同伴
※募集は締め切りました。

【参 加 費】　無料　※弁当・お茶をご用意します。

【問い合わせ】　羽曳野市役所　市民協働ふれあい課　三市交流担当
電話　072－947－3609（直通）
メール　shiminkyoudou@city.habikino.lg.jp

【日本武尊白鳥伝説について】

日本武尊は「古事記（こじき）」「日本書紀（にほんしょき）」に登場する古代の英雄。景行天皇（けいこうてんのう）の皇子として生まれ、天皇の命令により戦いのため全国を遠征しました。東国遠征からの帰途、伊勢国の能褒野（のぼの）で亡くなり葬（ほうむ）られました。しかし、やがて白鳥に姿を変えて飛び立ち、大和の琴弾原（ことひきのはら）を経て河内の旧市邑（ふるいちのむら）に舞い降り、そこにも陵（みささぎ）（墓）が築かれますが、ついに、再び白鳥に姿を変えて飛び去ったと伝えられています。

白鳥伝説は、伊勢国で亡くなった日本武尊が白鳥となり、故郷の大和を目指して飛び立ったという物語です。その足跡は、三重県亀山市、奈良県御所市、大阪府羽曳野市の三か所に伝えられています。

羽曳野市では、この白鳥が空へ上がる姿が「羽を曳くようだった」と語られ、それが「羽曳野」という地名の由来になっています。